

# 損益計算書

自 平成〇〇年 1月 1日  
至 平成〇〇年 12月 31日

(商号又は名称) △△組

<b>I 完成工事高</b>	56,230 A
<b>II 完成工事原価</b>	
材料費	16,231 ①
労務費	5,186 ②
（うち労務外注費	
外注費	10,321 ③
経費	9,218 ④
	40,956 B
	=①～④の合計
	15,274 C
	C=A-B

<b>III 販売費及び一般管理費</b>	
従業員給料手当	3,600 ①
退職金	②
法定福利費	640 ③
福利厚生費	517 ④
維持修繕費	278 ⑤
事務用品費	212 ⑥
通信交通費	312 ⑦
動力用水光熱費	85 ⑧
広告宣伝費	815 ⑨
交際費	⑩
寄付金	⑪
地代家賃	1,260 ⑫
減価償却費	⑬
租税公課	201 ⑭
保険料	361 ⑮
雑費	111 ⑯
	8,392 D
	=①～⑯の合計
	6,882 E
	E=C-D

直前3年の各営業年度における工事施工金額  
(様式第三号)の合計と同じ

△△組

千円

現場でかかった費用・現場で作業する常勤の社員・従業員の給料手当等は全てここに記入

臨時的な作業員(アルバイト)等の賃金

事務職員分 →

「雑費に属する費用で「販売費及び一般管理費」の総額の1/10を超えるものについては、それぞれ当該費用を明示する科目を用いて記入、雑費には計上しないでください。」

工事実績がある場合は、必ず計上してください。

C=A-B

D=①～⑯の合計

E=C-D

<b>IV 営業外収益</b>	
受取利息配当金	210 ①
その他	②
	F=①+②
<b>V 営業外費用</b>	
支払利息	181 ①
その他営業外費用	②
事業主利益(事業主損失)	G=①+②
	181 G
	6,911 H
	H=E+F-G

貸借対照表の事業主利益と同じ(H=純資産の部④)